

子どもを大切にできる暮らしはみんなに優しい 故・横田えつこさんからつながる活動

私を市政の場につないでくださったのは、故・横田えつこさんです。いろんなご縁をいただきましたが、子どもにまつわることが多かったです。そんな中から、最近の2つ。

◆プーさん文庫のクリスマス会

毎年楽しみにしているクリスマス会が、12月4日に、吉備公民館でありました。絵本シアターや人形劇など。サンタさんが子どもたちに、素敵な手作りプレゼントをしていました。会場は愛情と喜びでいっぱい。プーさん文庫の皆さんスゴイです。絵本の読み聞かせを皆さんと嬉しそうにしていた横田さん(写真)を思い出します。



◆たんぼぼネットワーク、岡山市との懇談会

「たんぼぼネットワーク ～支援の必要な子どもたちの教育を考える会～」は、毎年、岡山市との懇談会を行っており、2023年1月20日にありました。



合理的配慮への対応、作業療法士などの多職種連携、相談窓口や情報伝達の充実(SNSも活用)、災害時の避難などが吉備公民館であります。

京山公民館が全国 No1 公民館に

私が大好きな京山公民館が、文部科学省「第75回優良公民館表彰」において最優秀館に選ばれました。全国No.1です。1月28日に受賞記念セレモニーが行われました。



公民館を中心とした約20年間にわたるESDの取り組みなどが評価されたようです。公民館をキーに、地域の皆さんの取り組みの賜物ですね。私も安心と楽しみをいただきました。嬉しい。

編集後記 ★「NPO法人岡山きずな」が行った年末年始の炊き出し(無料食堂)に私の友人(小2)作「にっこりおにぎり」が登場しました。子どもの発想はスゴイです。



のぞみ日誌から

「こどもまつり」にボランティア参加 (11.5)

こどもによる、こどものための、「こどもまつり」が北長瀬未来ふれあい総合公園でありました。こどもたちが楽しみたいことを、自分たちで企画・準備・運営。多くの来場者で大盛況、やりきった子どもたちは素敵な表情でした。



観音寺用水にある「緑と水の道」

「KEEP 秋の環境てんけん」(11.5)、子どもたちが川で楽しそうに生き物調査をしていました。/大塚愛さんも一緒に、近郊の清掃活動に参加しました(12.3)。県総合グラウンドの紅葉で、道や家は落葉でいっぱいでした。



ウォーキング・シーズン (11.19、11.20)

京山公民館「SDGs・健康ウォークラリー」、「津島学区ウォークラリー」と2日続けて、紅葉のベストシーズンを歩きました。どちらも工夫満載の企画で楽しかったです。感謝。



気持ちよかった「たけべマルシェ」(11.20)

食べもの、雑貨、こどもちっちゃ市、凧揚げなどのワークショップ@建部町親水公園。オシャレにのんびりと楽しみ、人とつながる。心と体が元気になりました。

みんなの集落研究所第10期記念行事 (11.25)

祝! この10年間、草の根の自治の力を育て、安心と楽しさを創る地道な取り組みに敬意いっぱいです。写真は中山間地をめぐる移動販売車です。



岡山市の大事業、2つの内覧会に

大改修をした岡山城のリニューアル内覧会(10.31)。改修のテーマは「歴史を伝える城、集う城」。/岡山芸術創造劇場「ハレノワ」の内覧会(12.26)。市民が使用できる使用料をとこたわりました。どう生かすかです。



岡山市議会議員

会派：無所属クラブ

No.63

2022年11月議会報告

おにきのぞみ

虹色通信

2023年1月発行



事務所 〒700-0971 岡山市北区野田5丁目8-11 かつらぎ野田ビル2F
TEL 086-244-7721 FAX 086-244-7724
自宅 岡山市北区津島福居2-16-12-2 TEL/FAX 086-254-5262
e-mail:info@midori-okayama.org https://blog.goo.ne.jp/niji_oni



何よりも、「いのちを守る」市政を ジェンダー平等は誰にもやさしい社会をつくる

皆さまは、どんな新年を迎えられましたか？
新型コロナは収まらず、ロシアによるウクライナ侵攻は今も多くの犠牲者を出しています。昨年1月、市内で児童虐待死事件が明らかになり、私はこの一年、今後起きないように問題点を投げかけてきました。国政も市政も、「いのちを守る」政治が必要です。

女性管理職も女性議員も増えるべき

1月13日、岡山市女性管理職と女性議員による「岡山市女子会」が、リニューアルオープンした岡山城で行われました。

私が議員になった16年前。女性管理職は少なく、懇親会は机をぐるっと囲むだけでした。でも今は、管理職割合は16.9%、60人をこえ、その光景は圧巻です。

当初は、所属委員会によっては、議員も職員も男性ばかりで、女性は私一人ということも少なくなかったです。市政の施策と税金の使い方の優先順位を審議して決める

場に、女性がない。少なすぎる。これでは、暮らしの声・女性の声が反映できないことを切実に感じて、女性管理職を増やすことを働きかけてきました。

大森市長になって、育児休業の取得がキャリア形成(昇任等)に影響しない人事管理などの施策を展開し、確実に増加しています。

2018年に「政治分野における男女共同参画の推進に関する法律」が制定されましたが、少ない女性議員も増えていく必要があります。

性別に関わらず自分らしく生きる暮らしを

老朽化で懸案だった、仁愛館(母子生活支援施設)の建替に岡山市は着手しました。パート



子ども大好き。新年から子どもにまつわること相談が続いています。一緒に考え動きます。

おにき・のぞみ

11月議会 個人質問から

— 今回とりあげた項目 —

1. 海洋プラスチックごみ対策
2. オーガニック給食
3. 児童虐待と社会的養育

11月議会では補正予算として、新型コロナウイルス関係の他、*学校の特別教室（理科室、音楽室など）のエアコン設置、*SNSを活用した児童相談支援事業、*妊産婦に10万円を支給する国の出産・子育て支援事業費などがあげられました。★2022年1月に岡山市で発生した被虐待児死亡事件の検証報告書が10月に公表され、児童虐待にまつわる質問が多かったです。二度と子どもの生命が奪われることがあってはいけません。



1 海洋プラスチックごみ対策

市主催会議・イベント ペットボトル提供を廃止する

Q 自治体としてプラスチックごみゼロ宣言をし、会議・イベントなどでペットボトル配布をとりやめた自治体があります。岡山市も宣言を行いませんか。

市長 プラスチックは環境中で分解されにくく、海に流出されれば生態系を含む環境に大きな影響を与える。我々としても2020年2月から市役所の会議やイベントでプラスチック系のはやめようと、試行的に環境局から各部署にお願いをした。浸透をしてくれているので、この期に、ペットボトル提供廃止を本格実施する。



用水路にたまるプラスチックごみ



砂川に注ぐ方岡川排水機場を誘導できないか

(写真：平井雅明氏)

2 プラごみ回収。農業用排水機場活用にむけてオイルフェンス設置を検討

Q 岡山市は水路王国です。市民団体と連携し、試験的に排水機場にごみを誘導するフェンスを張り、除塵機活用に向けた効果の検証実験を行いませんか。

産業観光局長 副次的にプラごみの流出対策にも効果があると考え。オイルフェンス設置については、地元水利関係者などと協議しながら検討する。

3 オーガニック給食

有機農業推進。農家と会って、話やご相談を聞いて検討したい

「たねをまもる会おかやま」が調査を行い、6月に発表した、県内の有機栽培等の実態調査を紹介しつつ質問をしました。

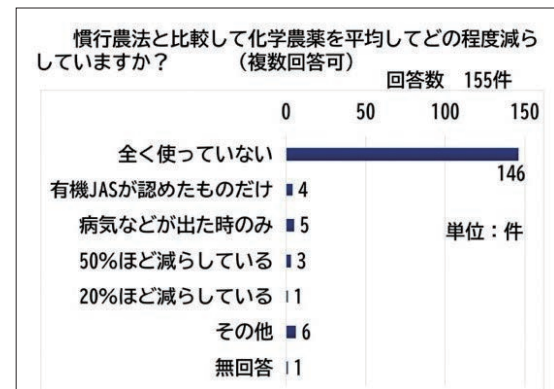
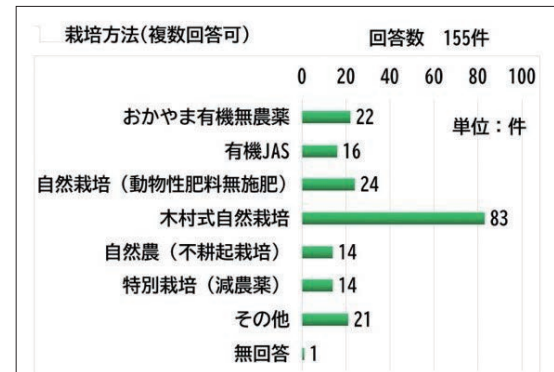
*グラフは「たねをまもる会おかやま」HPより
Q 「みどりの食料システム戦略」の政府目標は、2050年までに有機農業面積25%ですが、今、本市は0.6%です。岡山市は意義をどう捉えていますか。市内の有機農業農家をどう把握していますか。

産業観光局長 農薬や化学肥料の使用を低減し、環境に優しい持続可能な農林水産業を推進することは、脱炭素社会の実現にとりくむ本市の方針と合致する。今年度から、有機農業推進事業費補助事業

を創設し、農業者を支援している。農家の把握は、有機JAS認証とおかやま有機農業認証を受けている農家のみである。

Q 有機農家とまず会って、話してほしい。地下食堂でのオーガニックフェアや単独のマルシェもしてほしい。

産業観光局長 話をしながら検討したい。



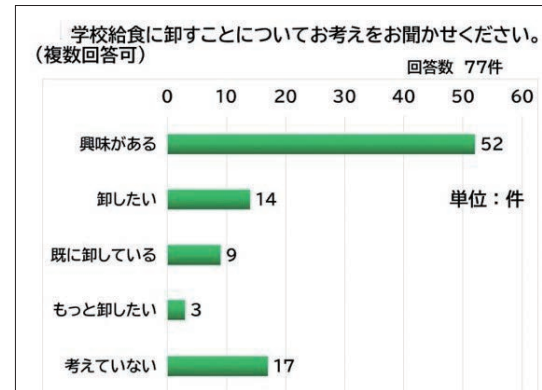
オーガニック給食をできるところからはじめてほしい

Q 「食料システム戦略」は、有機食材の供給先として学校給食もあげています。**教育長** 有機食材調達には、安定的に一定量を確保する難しさ、価格差があり、単価統一を前提とした公会計化とのすり合わせでどんな手法があるか研究したい。

Q 千葉市では、一カ年小学校1校で市内産有機農産物1品を活用した給食と生産者の出張授業を組み合わせたモデル事業を実施。できることから始めませんか。「たねをまもる会」調査では、学校給食に卸したい、興味がある割合が高いです。農家と出会い、話すことから始めませんか。

教育長 有機農家との連携も研究したい。

公会計でも工夫をしてできることを。



3 児童虐待と社会的養育

DV家庭には虐待あり 虐待の陰にはDVあり

DVと児童虐待の勉強会をしたとき、岡山県児童相談所から示された類型の一つがこの図です。Aが子どもに暴力を振るうのを母親が容認している。死亡、重大事故の事例によくみられるということです。私は今回の事例はこの可能性が高いのではないかと考えます。



Q 岡山市には、虐待の要支援レベル基準という共通のアセスメントシートがあります。今回の検証報告書を受けて変更しますか? DVの箇所も見直してほしい。

岡山っ子育て局長 現在、見直中である。

Q 児童虐待とDV関係部署との連携を構築してほしい。

岡山っ子育て局長 現在、国が議論を行っている。その結果をふまえ、対応する。

女性議員さんと話そう! 若者が・ともに考える

「じぶんの声もじぶんの身体も大事にする 一性的同意をみんなで考える」

大塚愛県議、私・鬼木のぞみ市議、そして、ゲストに東海林みゆきさん(助産師・上級思春期保健相談士)をお招きし、11月12日に京山公民館で行いました。



ゲストの東海林みゆきさん(中央)、大塚愛・県議と。

東海林さんは、今、包括的性教育を進めたいとのこと。そして、誰も(赤ちゃんも)が自分の体の権利を持っている。

性的同意はベターではなく、不可欠マスト。など、わかりやすい言葉で、大切なことを伝えてくださいました。

包括的性教育とは、身体や生殖の仕組みだけでなく、人間関係や性の多様性、幸福など幅広いテーマを含む教育のことで、国際的に進められています。

▽△ 11月議会の陳情から △▽

「生理用品を女子トイレに常備する」陳情が自民党と創政会の反対で不採択になりました。新型コロナで可視化した「生理の貧困」問題を教育面も含めて、皆さんと解決していきたいです。

△▽ 議員の質問時間が削減される △▽

12月の岡山市議会・議会運営委員会(議員自ら)、4月改選後の本会議において、質問時間を削減することになりました。議会は市民の声を反映し、議論をする場です。削るべきではありません。

岡山市は12月に関係職員等を対象に、DV被害者の女性と子どものケアにあたる精神科医による研修をしました。

一時保護所措置時の子どもの意見表明を支援する体制。現在、検討中

児童福祉法改正で、措置等の決定時に、子どもの意見表明を支援する体制を2024年度から行うこととされました。

Q 小さな子どもも意見表明ができるよう、研修を受けた資質のある市民アドボケイトによる体制を整えるべきでは。

岡山っ子育て局長 なるべく早い段階で聞き取る体制ができるよう検討中である。

市民アドボケイトについての答弁はありませんでしたが、鋭意検討を。